

大規模言語モデルを活用した 新しい業務価値/顧客体験の 創出支援プログラム

独自プログラムを通じて、ChatGPT等の大規模言語モデルを活用したサービスデザインの検討やビジネスへの効果検証を支援

ビジネスの競争がますます激化する中、新たな価値を創出し業務価値や顧客体験を向上させるために、ビジネスにおけるAI活用が活発化しています。企業は特に進化が加速する大規模言語モデル (LLM: Large Language Model) を業務に取り入れることで、自然なコミュニケーションとデータの活用を融合させることが可能となり、業務の効率化や意思決定の迅速化を促進し競争優位性を築くことができるようになりました。しかし、大規模言語モデルの導入には技術的な専門知識やサービスデザインスキルが求められるため、多くの企業が業務への活用方法が分からずその効果を楽しめていないのが現状です。



アビームコンサルティングは、AI利活用に関する豊富な知識を基に、大規模言語モデルの導入に対する価値をクイックに検証するための独自プログラムやワークショップを提供します。大規模言語モデルのビジネスでのユースケースを検討し、その効果を事前に検証することで、新しい業務価値や顧客体験の創出を実現します。

企業の事業部門/業務部門において大規模言語モデルのビジネス活用を阻害する要因

大規模言語モデルの活用により、企業はタスクの自動化や効率化のみならず、顧客体験の向上など企業活動における様々な変革が加速することが期待されます。しかしながら、技術的な専門知識やデータ利活用に関する知見の不足に加え、課題解決を起点にアイデアを創造するスキルの不足により、サービスデザインの検討が十分に進まないケースが散見されます。また、大規模言語モデルを活用したビジネスアイデアを発想した先にも、ユーザー価値の検証や事業化の意思決定に必要なプロトタイプをクイックに作成するための実装環境が不足していることも課題化しています。

大規模言語モデルを効果的にビジネス活用していくためには、ビジネス・ユーザー・社会等の観点からサービスをデザインし、技術的専門知識を組み合わせることで価値を検証することが重要です。

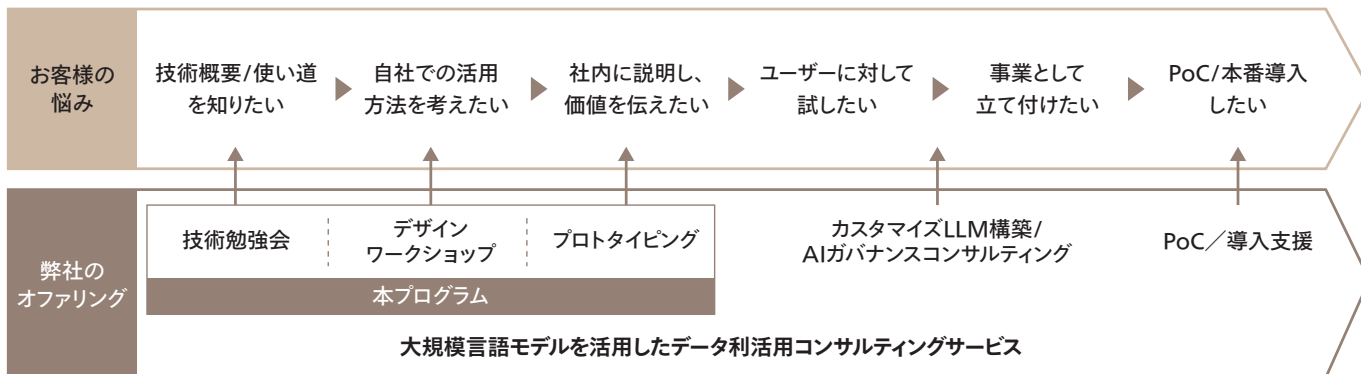
ビジネス活用検討を加速するポイント

 <p>技術的知見/データ利活用知見 技術トレンドや内容の把握 法的・倫理的リスクの把握</p>	 <p>サービスデザイン ユーザーニーズに基づいた エクスペリエンス設計</p>	 <p>プロトタイピング環境 クイックな検証環境での アイデア実装&テスト</p>
--	--	---

課題を解決する「大規模言語モデルを活用した新しい業務価値・顧客体験創出プログラム」

アビームコンサルティングは、大規模言語モデルのビジネス活用の検討課題に対し、基礎的な理解を得るための技術勉強会やデザインシンキングに基づく新しい業務価値/顧客体験創出ワークショップの開催、創出したアイデア具現化するプロトタイピングまで提供します。大規模言語モデルのビジネス活用にむけたユースケースの検討や事業化の促進を支援します。

大規模言語モデルを活用した新しい業務価値/顧客体験の創出支援プログラム



アビームコンサルティングの提供価値

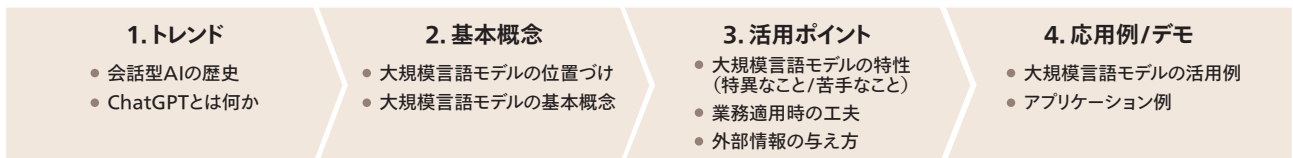
アビームコンサルティングは、AI利活用の知識とサービスデザインスキルをもとに、大規模言語モデルの業務活用におけるユースケースの検討とビジネスアイデアの創出、その効果検証を支援します。

強み1	<ul style="list-style-type: none">● インダストリー、プロセス、AIの豊富な知見と経験 長年培ってきた豊富な業界知見や経験を活用し、業界を取り巻く外部環境の変化を幅広い視野で捉え、インダストリー×プロセス×AI専門コンサルタントで大規模言語モデルを活用した新規ビジネス・サービス企画や既存業務への適用を推進。
強み2	<ul style="list-style-type: none">● サービスデザインワークショップのカスタマイズ提供 大規模言語モデルのビジネス活用において特徴的なワークショップをお客様の事業環境や目的に応じてカスタマイズして提供。業務価値向上、顧客体験向上等の目的に応じて、当社のワークショップデザイナーがアイデア創出をファシリテート。
強み3	<ul style="list-style-type: none">● データアナリティクス基盤によるクイックな検証推進 AIモデルの構築と実データを用いた検証には、実績のあるABeam AIプラットフォームを活用。検証に必要なツールやライブラリ、セキュリティ設定済み環境をクイックに立ち上げ、リードタイムを短縮。サービスデザインワークショップ当日のオンスクリーンデモ構築にも対応。

プログラムの提供イメージ(1Day 開催の事例) ※各STEPの内容は、お客様に合わせてカスタマイズが可能です

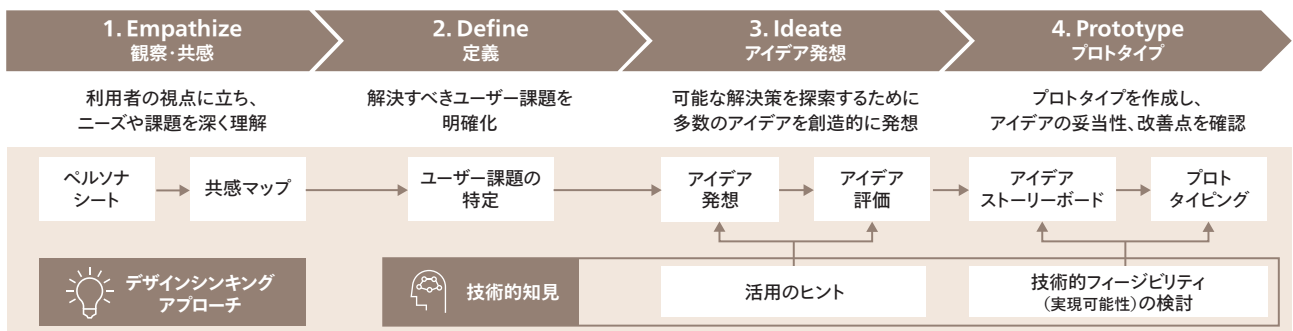
STEP 1 大規模言語モデル勉強会(約1h~)

サービスデザインワークショップに先立って、参加者がChatGPTおよび大規模言語モデルに関する基礎的な理解を得るための勉強会を設けます。技術的な特性を理解することで大規模言語モデル活用のアイデア着想の元にすると同時に、技術を活用を検討する上で留意すべきポイントの理解を深めます。



STEP 2 デザインワークショップ(約4h~)

デザインシンキングのアプローチと大規模言語モデルの技術的知見を組み合わせたワークショップを通じて業務価値/顧客体験の向上にむけたアイデアを創出します。



STEP 3 プロトタイピング(約3h~)

ABeam AIプラットフォームを活用し、デザインワークショップで発想したアイデアをクイックにプロトタイピングすることで、アイデアによってもたらされる顧客体験/業務価値のイメージを具体化し、ユーザーからの評価を獲得します。

